

# 吸入指導チェックリスト

アドエア<sup>®</sup>エアゾール+スプレー（マウスピース）



あなたが使用するお薬は

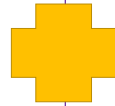
50 $\mu$ g 120吸入



125 $\mu$ g 120吸入



250 $\mu$ g 120吸入



スプレー（エアロチャンバープラス）



	1日	回	/	1回	吸入
朝	:	時	/	食事前 / 食事後	/ ( )
夕	:	時	/	食事前 / 食事後	/ ( )

★ご自身の生活の中で忘れずに行える時間を決めましょう

これらの薬剤は急な症状の悪化を速やかに抑えるお薬ではありません。

喘息の症状や発作が無くても、医師の指示に従い毎日の吸入を欠かさないようにしましょう。

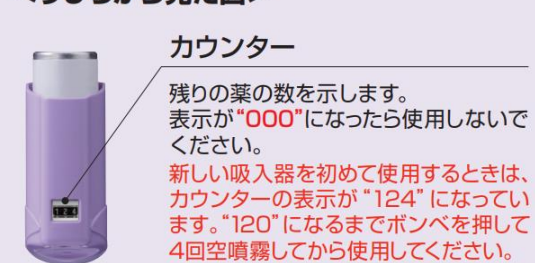
ご自身の判断で吸入の中止・変更をしないでください。□

## 各部名称の説明

<横から見た図>



<うしろから見た図>



## 保管上の注意

- ボンベ（アルミ缶）を外したり、水にぬらしたりしないようにしてください。
- 火気の近くで保存しないでください。
- 落とすとカウンターの数字が変動する場合があります。  
本体を落とさないように注意しましょう。
- 使用後は、地方自治体により定められたボンベの廃棄処理方法に従ってください。
- 開封後は使用期限までご使用いただけます。

## 各部名称の説明



フローインジケータが上下に動いていれば正しく吸入できています

### 使用上の注意

- ・ 付着した薬剤を落とすために、週に1回程度、食器用洗剤（中性洗剤）を薄めたぬるま湯への漬け置き洗いをしてください。洗浄は食洗器もご使用いただけます。乾燥機は使用せず、自然乾燥させてください。  
（詳細については、商品添付の説明書をご確認ください）
- ・ 使用期間は1年です。1年間使用した後は、新しいものをご購入ください。






### 吸入時の注意

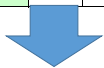
- ・ 呼気（吐いた息）は逆流せずフローインジケータから外へ出ていくので、マウスピースを咥えたまま息を吐いても問題ありません。
- ・ 吸入器のポンベを押した後、薬剤が出ていかない構造になっていますが、できるだけ早く吸入を行ってください


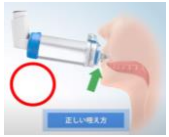


## 初めて使用する時のみ行うこと

	手順	チェック項目	できたらチェック
吸入器の取り付け方	該当なし		
初回のみ吸入器の空噴霧空打ち	1 吸入器のキャップを開け、薬剤を均一に混ぜるためによく振る	 吸入器をよく振りましたか？ <b>★キャップは両端をつまんで外します</b>	
	2 カウンターの数字を確認する	 <b>★開封時はカウンターの数字は“124”です。</b>	
	3 ポンベを <b>4回</b> 押す（空噴霧）	 <b>★吸入口を体から離して噴霧してください。顔や目に向けて噴霧しないように注意してください。</b>	
	4 カウンターの数字を確認する	 空噴霧後は“120”に変わっていますか？	


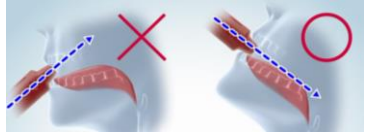


## 毎日の吸入方法

		手順	チェック項目	できたら チェック	
吸入前にすべき操作	1	吸入薬が残っているか確認する		カウンターは0になっていませんか？ ★薬剤が入ってなくてもガスだけが噴霧されます。残量を確認してから吸入を始めましょう。	
	2	スパーサーに異物が混入していないか、損傷や部品の欠落がないか確認する		★洗浄後は、正しく組み立てられているか、特に注意して確認しましょう	
	3	吸入器のキャップを開け、薬剤を均一に混ぜるためによく振る	 	★キャップの両端をつまんで外します  吸入器の上下は正しく持っていますか？ ★ボンベ（アルミ缶）が上、吸入口が下になるように持ちましょう。親指で吸入器の底を支え、人差し指と中指をボンベ（アルミ缶）に添えて持ちます	
	4	ボンベが上になるように、スパーサーに吸入器を装着する		吸入器とスパーサーの上下は合っていますか？ ★吸入器はボンベが上 スパーサーはフローインジケータが上です	
	5	マウスピースのキャップを外す		キャップをまっすぐ引き外します	



吸入方法の説明	6	口を開け、スパーサーの吸入口を根元まで深く咥える		口角に隙間がないようにしっかり咥えていますか？ ★歯を超えて深く咥えることで、舌が吸入口の下に入り、「お薬の通り道」が自然にできます。	
	7	深呼吸をして、フローインジケータが動くことを確認する		フローインジケータが動かないときは、空気が漏れています。吸入口を口角に隙間がないようにしっかり咥えましょう	




	手順		チェック項目	できたら チェック
吸入方法の 説明	8 息を吐いてから ポンベを1回押し、 ゆっくり大きく深呼吸を 3回繰り返す		<p>スパーサーの笛が鳴っていませんか？</p> <p>★勢いよく速く吸いすぎていると笛が鳴ります。肋骨が膨らむくらいに、<b>ゆっくり大きな深呼吸</b>をしましょう。息を吐くときもマウスピースを咥えたままで構いません。フローインジケータが3回パタパタと動くのを確認しましょう</p> <p>吸う時はアゴとスパーサーの後ろを少し下げ て喉に向けると、お薬が気管まで届きやす くなります</p> 	
	9 スパーサーから口を外し 口を閉じ、苦しくならな い程度（なるべく5秒 間）息を止める		<p>★息止めが難しい場合は、マスクタイプも検 討しましょう</p>	
	10 ゆっくり息を吐く			
<p>主治医の指示で1回に2回以上吸入する場合は<b>6～10を繰り返す</b></p> <p>あなたは <b>1日_____回 1回_____吸入</b></p> <p>★1度に複数回ポンベを押さないでください。 お薬がスパーサー本体に付着して必要な量のお薬が吸えなくなります</p>				



	手順		チェック項目	できたら チェック
吸入後にするべき操作	11	吸入口を拭いて清潔にしてから、キャップを閉める		
	12	吸入器をスパーサーから外し、吸入器のキャップを閉める		★吸入器を引っ張って、スパーサーから取り外します。



	手順		チェック項目	できたら チェック
防止対策 副作用	13	口の中3回、喉の奥まで3回ずつうがいを行う		ブクブクうがい3回、ガラガラうがい3回行いましたか？ ★うがいができない場合は、食事をしたり、水分を十分に飲んで口の中に薬剤が残らないようにしてください。

※当院では薬剤別によるうがいの要・不要で混乱がないように全ての薬剤でうがいを掲載しています。

カウンターの数字が「0」になったら新しい吸入器に交換しましょう。

※薬剤が入ってなくてもガスだけが噴霧されます。

参考) 一般社団法人 日本喘息学会、GSK医療者向け情報サイト、株式会社アムコ

2023年8月 福岡病院薬剤部作成